

Date: 2019 / 6 / 31

Name: 中崎幸日音加

音佳かの家、生活に立ち入るということ(それを染付けていくこと)に支拂して、面白そうだなと感じていると同時に音佳かとの関係が土曜をついていくことって大変だよな〜と改めて思います。(フツリしてすみません……)

今日「キッチン・ストーリー」を観て印象に残ったのはフォルケがネコのマフラーを巻いているところで、我が家では同年代を引くと、焼いたネギを首に巻くならあしがあるめで、なんとなくそれを感じ出しました。9時、髪を切るシーンで、母の祖母が土間で祖父の昔々髪を何十年もしている光景を感じ出しました。その父の加藤先生のお言葉で、「ふいつの人」の物語がある、というワードを聞いて、何となく引のかりました。

~~中崎~~

HOME
in Tokyo

Date: 2019 / 8 / 31

Name: 鄭西晨

調査する人と調査される方、両方とも調査自体に興味・関心がないなら、調査研究が通まれないでしょう

加藤先生が話した第1、2、3人称の方法論について、最初調査・研究する前に決めたか、各手法を一緒に使う可能性が"あるのか。

<Kitchen Stories>で"調査員もともと第三人称で観察していたけど、一旦調査された方とかがあたら、調査がまなくなった。

人の関係が一旦成立したら、色々不可逆的なことがあると思います。

Date: 2019 / 8 / 31

Name: 西井 彩

『キーン・ストーリー』初めてみました。

継続しているある町での調査研究に、最近

第三者から批判的な意見が届くことが

あります。「都会から来て勝手に調査して

勝手にやりあがっている」など。調査対象者

ではなく、第三者から、届きます。どう受けとれ

ばいいのかとモヤモヤしていたのですか！

映画をみて、調査する人とされる人の

間で納得のいく関係を築くことが、

が、そうした批判へのひとつの応答(?)

の仕方かなと思いました。応答というか、

抵抗？ 対抗…？



HOME
in Tokyo

Date: 2019 / 8 / 31

Name: 橋本 隆史

観覧

- ・ 2人称的に調査されたものを、2人称的に表現(可能?)
しても、面白くない人だ"と、思います。

観覧者は、何らかの自らの経験に元づいて、
解釈するので、3人称的に表現されたものを、
1人称として感受しているのだ"と、思います。

なので、「結婚する家族」は、3人称^(的表現)な人だ"と、思いますか、
大橋さんが、場をみらいて、対話すること、2.5人称に
なるのだ"と、理解しました。

→ 初田さんが話されていた、表現の話で、2人称に
近づきたい、という話は、私も、とっレリマして考えています。

表現したいこと、× 表現するメディア/方法によって、

どのようなコミュニケーションか"と、わりのか、

~~たくさん~~の可能を担役して、検証で王王もの ~~検証~~
か??

HOME
in Tokyo

Date: 2019 / 8 / 31

Name: 田中 解貴

キッチンストーリーでは、言葉を交さないところから始まり、
好むところきっかけが対話を生み、良い関係を築いていったのか
とても面白かった。初対面の人とのコミュニケーションの中で、自己開示
していかないと、相手も心を開いてくれないことが多々あるが、
そのきっかけは向でも良いのだと感じた。

全体を通して、同じ作品を複数人で観賞し、意見感想
を言い合う事で、気付くことが多く良かった。

如藤さんの「現場力」という言葉が心に残っています。
向事においても、現場が一番なんだなと。

Date: 2019 / 8 / 31

Name: 神野 真実

フィクションストーリー、及び加藤元生のかほをきいて
協働的であり、せよ二人物的、なかわり、
で、また状況と、いかに作るか、か、重要で、と
感じ、た。 その著には、時間と、と、い、る、こと、は、も、ろ、ろ、
自分自身、か、ステイ、と、通、して
通、して、何、と、何、の、ため、に、作、り、た、い、う、か、と
いう、こと、を、又、の、何、と、あ、い、た、い、と、思、う、た、。
回、と、重、ね、た、今

Date: 2019 / 8 / 31

Name: 牧野 岳

- ② キー・チャンネル - ② を見て、初めに感じたことは、
- “人間はコミュニケーションせねえといけない。” ということでした。
- よく加藤先生が言っている言葉ですが、この言葉から思いました。
- 存在するだけで、人は他人に影響を及ぼすことは避けられず、
様々な情報交換 ~~が~~ が知られないままに
行われている。主人公の二人を見ていて、強く感じました。

Date: 2019 / 8 / 13

Name: 初田 美紀子

《第一部》映画鑑賞

「キチン・ストーリー」には調査のあり方もさることながら
「言葉」の重さと存在の大切さを考えせらるる映画でした。
お互いが知り合うツールにあかとは疑いなく、しかも、質を
上げるために不可欠のものかもしれません。素人は、この最近
「言葉」の存在に悩んでいるから、このプラスフィードバックと
はありました。また逆に、何が出来たかについて、「言葉」も
必要なのは瞬間的な出来事かと思いついて、深かたに

《第二部》加藤えまのレクチャー

「研究」と「Art 作品」の違いは何なのか？ 全のお話を聴いて
後には、主として疑問です。人間が織りなす現象と研究することと
社会を理解し、その結果をまた社会に還元することが「社会学」と
思っていました。研究者の気質とその変容にフォーカス
当てられている先生のレクチャーがとても嬉しかったです。
人間が対象化されるのは、自分に
おぼろげな活動の床に居ることで、当然の前

HOME
in Tokyo

と、他の分野のから、お聞きして
感激が溢れました。ありがとうございました。

Date: 8 / 31 /

Name: 小池 理奈

キッチンストーリー、加藤さんの はなにもきいて。

私も研究室で参加している70シートの調査の
中で、調査する（見）になたりします。3人称で
フィールドも見えきいけない（いけなことはないけど...）
立場なのに、^{（現地の）}人との関係が調査をかえり中で
つられて、いつのまにか“かわかる”（2人称的）立場に
なっている自分に気がきます。産見録する → かわる
になつたとき、きっともうそのフィールドは、3人称的
自分では見えないだろう。2人称から
3人称にもどすにはどうすればいいだろう。
もどらないでいいのが....

Date: 2019 / 8 / 31

Name: 松尾 葉奈

(このスタディと直接的関係は
ないかもしれないが)

最近の働き方や将来の暮らしかと
考えようとして地方へ移住するということに
今回の調査あり/されるに近いモノが
あるとも思いました。いかに、外国人出身の
人間が、地域に定着して関係を
築き、課題解決者のか、ということに
思い出しました。

そうして、それはまたがやっている研究、
平和構築や(紛争予防の)開発援助
に役立つかなとも思いました。
平和に入っていくことに違和感か
あったけれど、関係の質を高めると

ということにもっとフォーカス
したいと思いました。

HOME
in Tokyo

下すくひっ2 / ビ / ビ 書いてました!

あやがとう="ごいすく!

Date: 19 / 8 / 31

Name: ゴーマルニ

① 3人称 → 2人称への転換

三枝のニが海で自分を被写体にした
写真に「あや」と書きました。

~~誰か~~の視点から転換するのを目的に
あや=とあや。お三者の気持をよめる。あや=とあ
あやのあや。

② ポーランドを越えようとする3人

塩 → 「あや」 → コーヒー と、グレート3人(?)
していく様子が「あや」!! と。

③ 「あやのあや」問題

「あや」と思っているのに「あや」のあや?
(超エロい24-25「あや」のあや)

自分のマージ+1175(?)を出したあや。3人に

送りあやのあや? 「あやはあや」**HOME**
in Tokyo

って言うて接するのあや。あやのあやのあやのあや。

Date:

2019 / 8 / 31

Name:

90ヤア

映像とあると、元々2とあるうと、
村田の会話とあるとあるう。

必ず、5-16に5とあるう。

フレームや編集。リニアにしか

表12の5-16に5。必ず主観

が入り込む。それを5とあるう

こととあるうと思

5-16に5。実は5の

観覧者で、その5とあるう

5-16に5とあるう

の5とあるう

HOME

in Tokyo